

RKローラチェーン 伝動の特徴

伝動に滑りがありません

チェーン伝動は、歯車伝動の利点である正確な回転比を持ち、ベルト伝動のような滑りがありません。

高い伝動効率を保ちます

チェーンが伸びても本質的にスプロケットとの伝動機構が変わらず、常に高い効率を保ち、伝動力が低下することはありません。

衝撃荷重に耐えます

チェーンはその構造上弾性体の連結されたもので、衝撃荷重を吸収し軸や機械部分を保護します。

中心距離が自由にとれ、コンパクトです

歯車やベルトと異なり中心距離が制約されず、一連のチェーンによる多軸伝動も可能であって、自由にコンパクトな伝動部の設計ができます。

初期張力が不必要です

初期張力が不必要なため、軸受に余分の荷重を与えることなく、軸受の寿命を長くします。

雰囲気の影響されません

温度、湿度、油、又水や塵埃の多い雰囲気の中でも静粛で効率高くかつ耐久性のある伝動をします。

経済的です

ローラチェーンは、十分な耐摩耗性、耐疲労性、耐衝撃性をもっており、寿命が長く、自由な設計と維持費が安価で安心して使っていただける非常に経済的なチェーンです。

ご注意

ここに掲載されているチェーン・スプロケット等の製品につきましては、それぞれ充分注意して製造されています。しかし選定、取扱い、保守に誤りがあったり、不十分であったりしたとき、チェーンの切断、破壊等が起き、大きな事故となることがあります。チェーン・スプロケットの選定、取扱い、保守につきましては、それぞれ設計資料、選定基準、取扱い説明書等ご参照の上で使用下さい。なお、不明な点があれば弊社までご確認の程お願い申し上げます。

このカタログに記載の寸法、仕様等は変更する場合がありますので、設計される前に念のためお問い合わせ下さい。